

# 日本工業大学

所在地 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4丁目1番地 (〒345-8501)  
電話 : 0480 - 34 - 4111 (代)  
F A X : 0480 - 34 - 2941

## 実践力のあるエンジニア育成を目指す

### ■沿革

- 1907(明治40)年  
東京工科大学設立許可
- 1967(昭和42)年  
日本工業大学設立、開学  
機械工学科、電気工学科、建築学科
- 1975(昭和50)年  
システム工学科開設
- 1982(昭和57)年  
大学院工学研究科設置
- 1995(平成7)年  
情報工学科開設
- 2001(平成13)年  
国際環境規格 ISO14001の認証取得
- 2005(平成17)年  
専門職大学院設置
- 2007(平成19)年  
学園創立100周年
- 2009(平成21)年  
ものづくり環境学科開設  
生活環境デザイン学科開設  
システム工学科を「創造システム工学科」に改称
- 2017(平成29)年  
大学設立50周年・学園創立110周年
- 2018(平成30)年  
3学部6学科2コースの編成へ改組

### ■学長からのメッセージ

#### 「伝統の継承と進化」



本学は2017年に大学設立50周年の節目を迎えます。開学以来「実工学教育」を理念に掲げ、ものづくりの現場に数多くの人材を輩出してきました。しかし、この半世紀で社会は大きく変わり、社会制度や働き方、学生の志向も多様化しました。私達がこうした変化に応えるには、これまでの伝統を継承しながら、私達自身が進化しなくてはならない。そのために、新しい発想にもとづいた学部学科改編を決断しました。新たな体制で、確かな基礎力を持つだけでなく「技術で価値を創造できる人材」を育成します。

新しい日本工業大学にご期待ください。  
(学長 成田 健一)



### ■学部学科紹介 (2018年度より改組)

#### ●基幹工学部 機械工学科

「デザイン・設計」「エネルギー・制御」「生産技術」。機械工学の基本となる3つの分野には過去から受け継がれてきたものづくりの知識と技術が集約されています。機械工学科では基礎となる知識と能力を大切に、最先端の知識・技術や考え方を学びながら、科学技術のハード面を支える確かな基礎能力と優れた柔軟性を兼ね備えたエンジニアを育成します。

#### 電気電子通信工学科

インターネットや携帯電話の誕生は世の中を大きく変え、スマートフォンはいまや私達の生活に欠かせないものとなりました。こうした情報機器の中身や信号の送受信、それらを動作させるための電気などのすべてが電気電子通信工学科の学びの対象となります。自動車や家電製品など関係するフィールドは多種多様。人々の生活の土台を支える分野で活躍できる知識と技術を修得することができます。

これまでになく新たな物質の合成や製造など、化学には私達の生活を大きく変える可能性が秘められています。ただしそれを実現するためには化学だけでなく、科学全般に対する幅広い知識が必要です。本学科では化学以外にも物理や生物などさまざまな分野を学び、化学関連産業に関わる人材に必要な豊かな基礎知識を修得。さらに最先端の研究にも取り組むことで、実践的な知識と経験を身につけていきます。

#### ●先進工学部 ロボティクス学科

ロボットとは多様な工学技術をひとつの形に統合したもの。その製作には機械工学、制御工学、電気工学、情報工学などの基礎知識を修得したうえで、さまざまな状況に対応するための要素技術を身につけていることが必要です。本学科では講義

と実習の両面から、必要となる知識・技術を修得。産業分野から日常生活まで、あらゆる場面での活躍が見込まれるロボットの可能性を、先駆的な学びの中で探求していきます。

#### 情報メディア工学科

もはや生活の一部となったスマートフォンやインターネットをはじめ、情報技術は世界の在り方と、私達の生活を大きく変えました。情報メディア工学は現代の工学技術に欠かせないものであり、その活用方法は現在進行形で拡大しています。本学科では情報工学の知識だけでなく、自ら情報発信を行うためのメディア表現技法も学習。世界に新しい価値を創造することができる、次世代のエンジニアを育成していきます。

#### ●建築学部

#### 建築学科 / 建築コース

これからの「まち」に求められるものは何か。快適な生活や賑やかな地域、魅力的で安全に過ごせる空間など、そこにはたくさんの要素が秘められています。建築コースでは、建築デザインとエンジニアリングの両側面から、実践的なものづくりと理論を同時に修得。ただ建物をつくるだけでなく、遠い未来の人々の暮らしまでもイメージしながらまちづくり・地域づくりに取り組める建築家・建築技術者を育成します。

#### 建築学科 / 生活環境デザインコース

建物の設計はもちろん、人が暮らす空間にはインテリアや照明など、快適に過ごすための細かな造作が施されています。生活環境デザインコースでは建築学をベースに、住居・公共空間・店舗・福祉施設などさまざまな場所における生活空間づくりの技術と知識を培います。子どもから高齢者まで、多様なユーザーの多様な用途をイメージしながら、人の心の「豊かさ」につながる空間づくりのエキスパートをめざします。

**2018年4月、日本工業大学は新しく生まれ変わります。3学部6学科2コースへ。**

新学部学科説明会・オープンキャンパス2017

7/15(土)、8/5(土)・6(日)、8/19(土)、9/10(日)、2018年3/24(土)

各開催日も11時～16時半(ランチ付) ※バス情報など詳細は、下記ホームページでご確認ください。

**2018年度入試概要**

・各入試の詳細は、それぞれの「募集要項」でご確認ください

入試名称	併願の可否・内容	日 程				
		第 1 期		第 2 期		
特別奨学生入試	奨学生には、1年次の授業料の全額(98万円)または半額(49万円)を免除 第1期・単願 ・書類審査および面接による選考 ・特待生制度あり 第2期・併願可 ・筆記試験、調査書および面接による選考 ・検定料割引制度あり *1 インターネット出願は12/20(水)から利用開始。 *2 1/20(土)・22(月)も窓口受付。 *3 1日を選択。	申込期間	9/14(木)～9/25(月)			
		面接日と面接会場	9/30(土) 本学		1/29(月)～2/1(木)*3 本学	
		出願期間	10/6(金)～10/16(月)		1/5(金)*1～1/19(金)*2	
		試験日と試験会場	10/26(木)		1/29(月)～2/1(木)*3 本学	
専門高校入試(S工業科)	・併願可 ・書類審査および面接による選考 ・工業科の生徒を対象 ・国公立大学等との併願に最適	申込期間	9/14(木)～9/25(月)			
		面接日と面接会場	9/30(土) 本学			
		出願期間	10/6(金)～10/16(月)			
		合格発表日	10/26(木)			
専門高校入試(A工業科)	・単願 ・書類審査および面接による選考 ・指定校/指定学科制	出願期間	11/1(水)～11/9(木)			
		面接日と面接会場	11/19(日) 本学			
		合格発表日	11/30(木)			
		入学手続締切日	12/14(木)			
専門高校入試(B工業科)	・併願可 ・書類審査および面接による選考 ・工業科の生徒を対象 ・公募制	出願期間	11/1(水)～11/9(木)		11/28(火)～12/11(月)	
		面接日と面接会場	11/18(土) 本学		12/16(土) 本学	
		合格発表日	11/30(木)		12/21(木)	
		入学手続締切日	12/14(木)		1/23(火)	
A O 入 試	A O エントリー入試 ・併願可 ・適性評価(面談・提出課題)および書類審査(エントリーシート・調査書)による選考 A O コーディネータ入試 ・併願可 ・書類審査および面接による選考	エントリー期間	8/1(火)～8/3(木)		8/31(火)～9/13(水)	
		エントリー面談日	8/5(土)・8(日)・18(金)・19(土)		9/10(日)・16(土)・30(土)	
		エントリー入試	8/26(土)		10/5(木)	
		エントリー入試	8/26(土)		10/5(木)	
一般推薦入試(指定校)	・単願 ・書類審査および面接による選考 ・指定校/指定学科制	出願期間	11/1(水)～11/9(木)			
		面接日と面接会場	11/18(土) 本学			
		合格発表日	11/30(木)			
		入学手続締切日	12/14(木)			
一般推薦入試(公募制)	・併願可 ・書類審査および面接による選考 ・専門高校(工業科)以外の生徒を対象 ・公募制	出願期間	11/1(水)～11/9(木)		11/28(火)～12/11(月)	
		面接日と面接会場	11/18(土) 本学		12/16(土) 本学	
		合格発表日	11/30(木)		12/21(木)	
		入学手続締切日	12/14(木)		1/23(火)	
一 般 入 試	・併願可 ・筆記試験および調査書による選考 ・試験教科・科目は、一般入試Aは数学・理科(物理、化学、生物から1科目を選択)・英語の3教科。一般入試Bは2教科を選択。 ・検定料割引制度あり *4 インターネット出願は12/20(水)から利用開始。 *5 本学会場のみ1/20(土)・22(月)も窓口受付。	試験日	1/5(金)*4～1/19(金)*5		2/2(金)～2/14(水)	
		試験日	1/29(月) 本学・東京・郡山・柏・富山 1/30(火) 本学・東京・水戸・宇都宮 1/31(水) 本学・東京・仙台・高崎 2/1(木) 本学・東京		2/20(火) 本学・東京	
		合格発表日	2/9(金) 16:00		2/26(月) 16:00	
		入学手続締切日	2/20(火)		3/9(金)	
センター利用入試	・併願可 ・2018年度大学入試センター試験で、本学が指定する教科・科目の成績および調査書による選考 ・検定料割引制度あり *6 インターネット出願は12/20(水)から利用開始	センター利用入試A	1/5(金)*6～1/29(月)		2/24(土)～3/9(金)	
		センター利用入試B	2/2(金)～2/14(水)		2/24(土)～3/9(金)	
		センター試験実施日	1/13(土)・14(日)		※本学での個別学力試験等は実施いたしません	
		合格発表日	2/9(金) 16:00		2/26(月) 16:00	
3月入試	・併願可 ・書類審査、面接および小論文による選考	出願期間	3/5(月)～3/13(火)		3/23(金)	
		センター試験実施日	3/15(木) 本学			
		合格発表日	3/19(月) 13:00			
		入学手続締切日	3/23(金)			

・このほか社会人入試、外国人留学生入試、国際バカロレア入試、帰国子女入試、編入学試験があります。詳細については、7月刊行予定の募集要項をご参照ください。

**取得・受験可能な主な資格** 印は卒業後の実務経験が必要

主な資格	種 類	取得可能な学科・専攻
教育職員免許状	高等学校教諭一種免許状(工業)	全学科
	中学校教諭一種免許状(数学)	機械工学科、電気電子通信工学科、情報メディア工学科、建築学科
	中学校教諭一種免許状(技術)	機械工学科、電気電子通信工学科、ロボティクス学科、情報メディア工学科、建築学科
電気主任技術者	第一種電気主任技術者 第二種電気主任技術者 第三種電気主任技術者	電気電子通信工学科
建築士	一級建築士 二級建築士・木造建築士	建築学科

**初年度納入金 (2017年度実績)**

入 学 金	224,000円	合 計 1,617,700円
授 業 料	980,000円	
実験研究費	111,000円	
施設・設備拡充費	252,000円	
委託会費等	50,700円	

**主な就職先 (2017年3月卒業生)**

浅沼組、大木建設、住友林業、大和ハウス工業、(株)きんでん、戸田建設、  
 (株)安藤・間、(株)熊谷組、(株)開電工、積水ハウス、(株)ナカノフドール建設、前田建設工業、  
 (株)ユアテック、東海旅客鉄道、サンデンホールディングス、JFEスチール、  
 京三電機、日本ビストロ、(株)タチエス、(株)ケービン、三和シャッター工業、  
 富士電機、蛇の目目シシ工業、(株)ミツトヨ、(株)エフテック、リコージャパン、  
 (株)NTT-ME、富士通エフ・アイ・ピー・システムズ、富士通テレコムネットワークス、  
 富士ソフト、シャープ、シャープ、ヤマザキマザック、JUKI、三菱電機システムサービス、  
 三菱電機プラントエンジニアリング、大成ラミック、(株)荏原製作所、  
 キヤノンシステムアンドサポート、(株)ミツバ、(株)ホンダテクノフォート、  
 キヤノンモールド、(株)東急コミュニティー、東京地下鉄、(株)日立プラントサービス、  
 東京ガスエンジニアリングソリューションズ、(株)開電電気保安協会、財中部電気保安協会、  
 独高齢障害・求職者雇用支援機構

大学ホームページ : <http://www.nit.ac.jp/>